

令和2年度

町長メッセージと

予算の概要



大崎町長 東 靖弘

令和2年度を迎えるにあたり、町民の皆様へのメッセージと令和2年度予算の概要をご説明申し上げます。

本年2月以降、新型コロナウイルス感染症の猛威はとどまるどころを知らず、3月26日には鹿児島県においても感染者が確

認されました。

本町におきましても、国や県、関係機関と連携を図り、かつ情報収集の強化に努め、町民の皆様にも感染防止対策のお願いをしてまいりました。引き続き、皆様の安心・安全の確保を最優先に感染防止に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

これまでの対応策としましては、3月2日から町内小・中学校の休校を実施し、子どもたちへの感染防止を図ってまいりましたが、子どもたちのストレス軽減策として教員による家庭訪問や地域巡回の実施、並びに糸

件付ではありますが、屋外での運動を促すなどの対応も行っております。

また、休校に伴う児童の日中預かり先として、放課後児童クラブの開所時間の延長も実施し、延長に伴う人件費等の費用を公費で負担とすることとしております。

その他、町が主催する各種イベント等も、中止や延期するとともに、各種団体等にも自粛のお願いをしておりますが、県内での感染者発生後には酸性電解水の無料配布も実施いたしました。

今後も引き続き、「こまめな手洗い」や「咳エチケット」の徹底と、集団感染が発生しやすい「換気の悪い密閉空間・多数が集まる密集場所・間近で会話や発声をする密接場面」の3つの「密」を避けることの重要性をご理解いただき、実践くださるようお願い申し上げます。さて、令和2年度の当初予算

につきましましては、去る3月開会の第1回大崎町議会定例会において、御可決いただきましたが、その後の新型コロナウイルス感染症の広がりにより、東京オリンピックが1年延期されるなど世界及び日本経済におけるダメージが日々大きなものになってきております。

本町においても48年ぶりに本県で開催される予定の国民体育大会の先行きが不透明な状態となるなど、大きな影響があるものと予測されますが、町議会並びに関係各位と一体となつてこの難局を乗り越えてまいりたいと思っております。

また、新型コロナウイルス感染症の影響は計り知れず、予算を許さない状況でございますことから、その対策につきましては予算も含め随時対応してまいります所存でございます。

次に、現時点における令和2年度予算における施策の一部をご説明させていただきます。